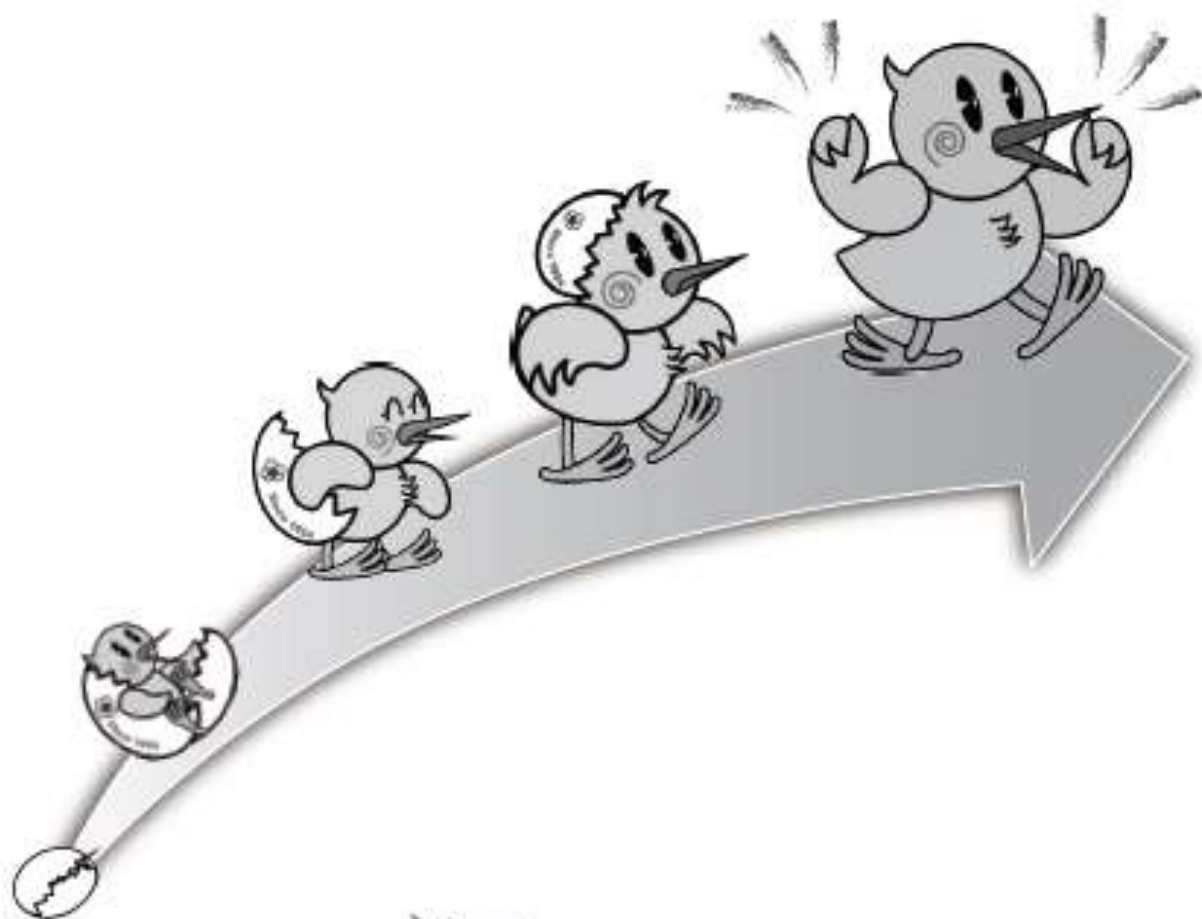


第6次鴻巣市総合振興計画〈平成29年度～平成38年度〉

平成30年度 実施計画

計画期間 〈平成30年度～平成32年度〉



— 目 次 —

第1章 実施計画の概要

1 計画の性格	1
2 計画の期間	1
3 計画の基本方針	2
4 計画の範囲	2
5 実施計画事業の選定基準	3

第2章 財政計画

1 計画期間内の財政見通し	3
(1) 歳入見通し	3
(2) 歳出見通し	3
2 市の財政フレーム	4

第3章 分野別計画

・ 平成30年度 実施計画対象事業一覧表	5～7
・ 実施計画書(ソフト事業一覧)	8～18
・ 実施計画書(ハード事業一覧)	19～31
・ 参考(特別会計 及び水道・下水道企業会計事業一覧)	32～36

第1章 実施計画の概要

1 計画の性格

第6次鴻巣市総合振興計画の基本計画で定められた施策をどのように実施していくかを具体的に示す「実施計画」は、新年度を含めた向こう3か年間の重要事業の推進の方向性を示すことを目的に、毎年度、予算が確定する3月末に策定しているものです。

この計画は、次年度以降の予算編成及び事業実施の指針となるばかりでなく、市が取り組んでいる重要事業の内容を市民の皆様にご覧いただくという役割も担っています。

このたび公表する実施計画に掲載した事業に関しては、今後、①事業担当部課による事業内容や事業費の精査、②それに基づく予算の概算要求、③市長の予算査定、④市議会における審議等、様々な過程を経てその予算化・事業化を目指していくこととなります。

なお、これらの予算化・事業化を目指す一連の作業のなかで、事業費の拡大・縮小、事業の取り止め・延伸・前倒し等、事業実施上、変更する場合があります。

平成 29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	32年度 (2020)	33年度 (2021)	34年度 (2022)	35年度 (2023)	36年度 (2024)	37年度 (2025)	38年度 (2026)
基本構想									
前期基本計画					後期基本計画				
実施計画									
実施計画									
		実施計画			※ローリング方式 総合振興計画など、長期の事業計画の実施過程で計画と実績を毎年チェックし、計画的な目標達成を図る方式。				
		実施計画							
		実施計画							
				■ ■ ■		毎年度3か年 ローリング方式			

2 計画の期間

本計画の期間は、平成30年度から平成32年度までの3か年とします。

今回の実施計画は、第6次鴻巣市総合振興計画の第2期目の実施計画となります。

3 計画の基本方針

本計画に掲げられた事業を進めるにあたっては、財源の確保に最大限努めるとともに、行政評価の考え方にに基づき、効果的・効率的に事業を進めます。

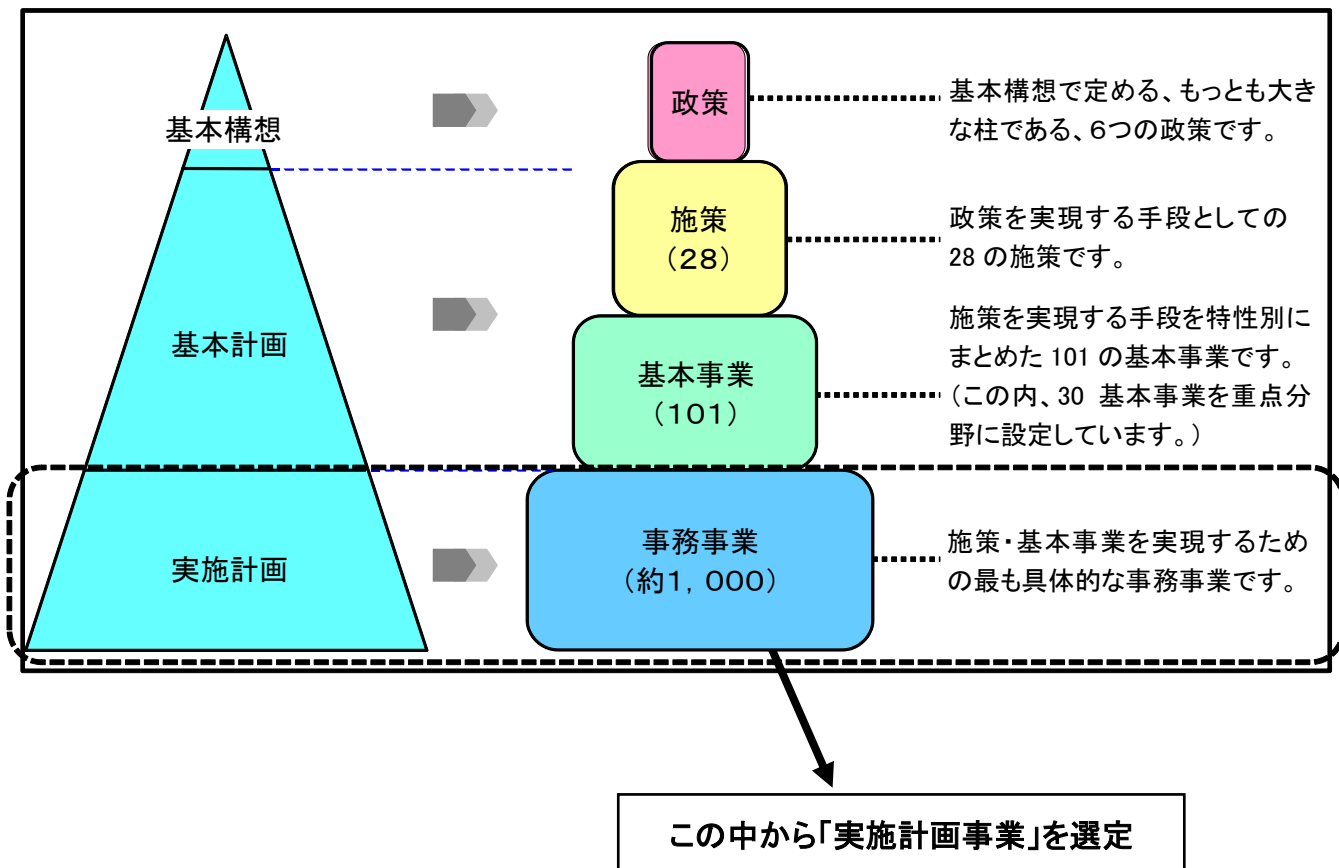
また、それぞれの事業の実施にあたっては、

◆政策1 安全・安心に関する政策 ～安全・安心に暮らせるまちづくり～	◆政策4 都市基盤に関する政策 ～住みたい・住んでよかったと思える 快適なまちづくり～
◆政策2 保健・福祉・医療に関する政策 ～いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり～	◆政策5 産業に関する政策 ～賑わいと活力と魅力を創出できるまちづくり～
◆政策3 教育・文化に関する政策 ～子どもから大人まで、生涯にわたる 学びと文化が根付くまちづくり～	◆政策6 市民協働・行政運営に関する政策 ～市民協働による、一人一人が主役のまちづくり～

という、基本構想に定める、「6つの政策展開の方向」のもと、取り組めます。

4 計画の範囲

実施計画は、「事務事業」の中から「実施計画事業」を選定し、それを中心に構成します。



5 実施計画事業の選定基準

実施計画事業は、向こう3か年を計画期間として毎年ローリングします。
今年度の対象事業については、下記の基準によって選定しています
(※ 対象事業は第3章一覧表のとおり)。

- 1 施策の成果に貢献度が大きい事業
- 2 重点分野（基本事業単位にて設定し、鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略と一致）内に位置付けられる事務事業のうち、特に重要性の高い事業
- 3 複数年にわたり多額の事業費を必要とし、終期設定がある事業
- 4 制度改正等により事業費が大きく変動する事業
- 5 上記以外の事業で実施計画に位置づける必要がある事業

第2章 財政計画

1 計画期間内の財政見通し

我が国の経済情勢は、これまでの経済政策などにより、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調が続いています。

一方で、医療、介護や子育て支援などの福祉にかかる給付費などの増加や公共施設の老朽化対策など、今後も厳しい財政運営が続くものと考えられます。

このような中、本市においては、多種・多様化する市民ニーズを的確に把握し、反映するための政策を実施し、都市基盤整備や喫緊の課題である人口減少対策として、子育て支援、健康づくりの推進、定住促進等の環境整備に積極的に取り組みます。

このことから、一般会計の予算規模は370億円程度で推移すると予想されます。

(1) 歳入見通し

ア 市税は、個人市民税や固定資産税などの増加、法人市民税やたばこ税の減少が見込まれ、総額としてほぼ同額で推移するものと推計しました。

イ 普通交付税は、合併特例債等に係る元利償還金が基準財政需要額へ算入される一方、平成28年度からの合併算定替分の減少を見込むとともに、国の基本方針をもとに推計しました。

(2) 歳出見通し

ア 人件費は、職員の新規採用と退職者数の増減を考慮し、700人体制を見込み推計しました。

イ 扶助費は、少子高齢化の進行や過去の決算の推移をもとに推計しました。

ウ 公債費は、普通建設事業の進捗に伴う増加を見込み推計しました。

エ 繰出金は、各会計の自助努力での運営を前提とし、高齢化の進行に伴う福祉・医療関連の繰出しや、北新宿第二土地区画整理事業及び広田中央特定土地区画整理事業の計画的な進捗を図るための繰出しを見込み推計しました。

オ 投資的経費は、合併後の新市の一体性の確立に向けた合併特例事業の取り組みなどを見込み推計しました。

2 市の財政フレーム

《歳入》

単位:千円

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
市 税	14,592,000	14,630,000	14,575,000
地 方 交 付 税	5,700,000	5,700,000	5,700,000
譲与税・交付金等	2,439,000	2,389,000	2,639,000
国 県 支 出 金	7,274,000	7,352,000	7,431,000
繰 入 金	1,670,000	1,379,000	1,120,000
市 債	2,731,000	3,800,000	2,819,000
そ の 他	2,494,000	2,352,000	2,351,000
歳 入 合 計	36,900,000	37,602,000	36,635,000

《歳出》

単位:千円

	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人 件 費	5,803,000	5,784,000	5,835,000
扶 助 費	8,110,000	8,272,000	8,438,000
公 債 費	4,773,000	4,803,000	4,810,000
補 助 費 等	4,577,000	4,577,000	4,577,000
繰 出 金	3,452,000	3,438,000	3,397,000
投 資 的 経 費	3,072,000	3,613,000	2,456,000
そ の 他	7,113,000	7,115,000	7,122,000
歳 出 合 計	36,900,000	37,602,000	36,635,000

※この表は、平成30年3月の推定値であり、今後経済状況等で、大きく変動する場合があります。

第3章 分野別計画

平成30年度 実施計画対象事業一覧表

(※事業費は百万円以下を切り上げています。)

【ソフト事業】(総合振興計画「重点分野」(鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略と一致)から、特に重要性の高い事務事業から抽出)

(単位:千円)

詳細ページ番号	重点基本事業内事務事業	政策体系			事業名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		政策	施策	基本事業				
8		1	5	2	公共交通維持事業	121,000	111,000	111,000
9	☆	2	1	1	健康体力づくり推進事業	9,000	9,000	9,000
9	☆	2	1	1	健康ウォーキングポイント事業	3,000	2,000	2,000
10		2	1	5	国民健康保険事業特別会計繰出金	794,000	794,000	794,000
11		2	3	2	こうのとりに出産祝金支給事業	21,000	21,000	21,000
11	☆	2	3	2	子育て世代包括支援センター事業	3,000	3,000	3,000
12	☆	2	3	2	こどもの医療費支給事業	364,000	367,000	367,000
12	☆	2	3	5	婚活支援事業	2,000	2,000	2,000
13		2	4	5	介護保険特別会計繰出金	1,091,000	1,165,000	1,165,000
13		2	4	5	後期高齢者医療特別会計繰出金	257,000	277,000	296,000
14	☆	3	1	1	生徒指導員・少人数指導員等配置事業	64,000	64,000	64,000
14	☆	3	1	1	外国語教育推進事業	52,000	52,000	59,000
15	☆	3	1	5	コミュニティ・スクール推進事業	1,000	1,000	1,000
15	☆	3	1	6	地域人材活用事業	14,000	14,000	14,000
16	☆	4	1	2	定住促進事業	15,000	15,000	15,000
17	☆	5	1	1	商工会補助事業	37,000	36,000	36,000
17	☆	5	1	2	工業活性化事業	72,000	84,000	84,000
18	☆	6	2	5	ふるさと納税促進事業	34,000	40,000	48,000
18	☆	6	2	5	シティプロモーション推進事業	3,000	3,000	3,000
合 計						2,957,000	3,060,000	3,094,000

【ハード事業】

(単位:千円)

詳細 ページ 番号	重点基本 事業内 事務事業	政策体系			事業名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		政策	施策	基本 事業				
19	☆	1	7	2	災害支援体制整備事業	17,000	20,000	19,000
20		3	1	3	中学校給食センター改修事業	60,000	1,000,000	900,000
20		3	1	4	小学校施設改修事業	157,000	42,000	60,000
21		3	1	4	中学校施設改修事業	7,000	144,000	70,000
21		3	1	4	みどりの校庭推進事業	32,000	33,000	34,000
22		3	2	4	吹上北側生涯学習施設建設事業	290,000	542,000	9,000
23	☆	4	1	2	市営住宅改修事業	0	32,000	32,000
24		4	2	1	橋りょう維持事業	106,000	179,000	76,000
24		4	2	1	市街化編入に伴う地区施設道路整備事業	75,000	75,000	75,000
25		4	2	2	茜通り延伸整備事業	10,000	69,000	102,000
25		4	2	2	三谷橋大間線(2期工事)整備事業	271,000	147,000	120,000
26	☆	4	4	1	鴻巣駅東口駅通り地区 市街地再開発事業	1,088,000	168,000	0
26	☆	4	4	2	北新宿第二土地区画整理事業 特別会計繰出金	225,000	210,000	210,000
27	☆	4	4	2	広田中央特定土地区画整理事業 特別会計繰出金	100,000	100,000	60,000
28	☆	4	5	1	大間近隣公園整備事業	3,000	11,000	27,000
28	☆	4	5	1	ふるさと総合緑道整備事業	2,000	45,000	37,000
29	☆	4	5	1	川里中央公園整備事業	39,000	143,000	391,000
29	☆	4	5	3	コウノトリの里づくり事業	14,000	21,000	5,000
30		5	2	2	渡内糠田排水機場維持管理事業	50,000	35,000	33,000
30		5	2	2	鴻巣・行田地区経営体育成基盤 整備事業	26,000	30,000	38,000
31		5	2	2	農地耕作条件改善事業	6,000	6,000	6,000
31	☆	5	2	3	道の駅整備事業	8,000	1,000	1,000
合 計						2,586,000	3,053,000	2,305,000

<参考>特別会計 及び 水道・下水道企業会計

(単位:千円)

詳細 ページ 番号	重点基本 事業内 事務事業	政策体系			事業名	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		政策	施策	基本 事業				
32		1	2	1	配水管等布設事業	441,000	441,000	441,000
32		1	2	1	浄水場施設等改良事業	353,000	249,000	253,000
33		1	3	1	汚水管渠整備事業	379,000	330,000	219,000
34		2	1	4	特定健康診査等事業	158,000	155,000	155,000
35		2	4	5	地域密着型介護サービス給付事業	971,000	1,020,000	1,176,000
36		4	3	2	西部第3排水区雨水整備事業	297,000	221,000	240,000
合 計						2,599,000	2,416,000	2,484,000

【ソフト事業一覧】

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

01-05-02	公共交通維持事業	部名	建設部				
		課名	道路課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民		<p>実施計画 コミュニティバス「フラワー号」の運営補助をし、運行費用と運賃収入の差額を運営補助金として支出する。 【運賃】一般/150円、小中高生・65歳以上/100円 【コース】・川里循環（左回り・右回り）・田間宮・馬室・常光・笠原・吹上北・吹上南 H30より、デマンド交通において、タクシー乗車料金から利用者負担額を除いた額を補助金として支出する。 【運行開始】平成30年6月 【運行方法】自宅から共通乗降場、共通乗降場間で運行 【対象者】70歳以上の高齢者、障がい者、難病患者、要介護・要支援認定者、未就学児、妊婦 【利用方法】市役所へ登録後タクシー会社へ利用の電話</p>					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
高齢者や障がい者など多くの市民が利用し、利便性が確保される							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	コミュニティバスのコース数	コース	7	7	8	8	
活動指標2	タクシー車両の配備数	台	-	11	13	15	
成果指標1	コミュニティバスの乗車人数	人	487,500	524,000	517,000	524,000	
成果指標2	デマンド交通利用者数	人	-	9,000	16,000	20,000	
事業費		千円	110,086	121,000	111,000	111,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-01-01	健康体力づくり推進事業			部名	健康づくり部				
				課名	スポーツ健康課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民				《実施計画》 平成29年度～平成31年度 ・ラジオ体操や健康づくりを目的とした運動教室等を実施 ・公園等に健康体操遊具を設置し、健康体操教室を開催。 ・運営ボランティアの育成による自主的な運営を目指す。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				《平成30年度事業内容》 ラジオ体操普及推進事業：講習会・体操会等の実施・推進 運動教室の再編（通年型教室の実施） 産官学連携による新たな健康教室（効果検証）の実施 すこやか運動教室地域指導員の養成 健康運動指導士養成					
運動に取り組むきっかけづくりと習慣化を進め、自らの健康管理を行い、生活習慣病を予防し、元気にいきいきとした生活を過ごすことができる。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	運動教室開催延べ回数			回	200	170	170	170	
活動指標2	運動教室参加延べ人数			人	9,000	10,000	10,000	10,000	
成果指標1	運動教室満足度			%	80	80	80	80	
成果指標2	運動継続の意識度			%	80	80	80	80	
事業費				千円	6,669	9,000	9,000	9,000	
備考									

02-01-01	健康ウォーキングポイント事業			部名	健康づくり部				
				課名	スポーツ健康課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民				《実施計画》 平成27年度 ICT運動サービ'調達、歩数計提供開始 平成28年度～ ICTサービ'運営・歩数計提供サービ'実施 平成30年度～ 埼玉県コバトン健康マイレージに参画					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				健康寿命延伸に対し科学的な根拠として実証されているウォーキングを通じて、健康増進の効果を実感出来るよう、埼玉県が実施する健康マイレージに参画し、継続して「ICT運動型の歩数計提供サービス」を実施する。					
行った効果を実感することで継続性を向上させ、健康かつ快適な市民生活を過ごしてもらえるようにする。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	ウォーキングポイント事業参加者数			人	2,500	3,000	3,000	3,000	
活動指標2									
成果指標1	ウォーキングポイント事業の満足度			%	70	75	80	80	
成果指標2									
事業費				千円	29,963	3,000	2,000	2,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-01-05	国民健康保険事業特別会計繰出金	部名	健康づくり部				
		課名	国保年金課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣市国民健康保険被保険者 鴻巣市国民健康保険事業特別会計決算（歳出）額		実施計画 鴻巣市国民健康保険事業特別会計繰出金は、～の経費を負担する法定繰出と、歳入不足の場合にそれを補うための一般会計からの支援である法定外繰出で行う。 （法定繰出金） 保険基盤安定制度繰出金 出産育児一時金等繰出金 財政安定化支援事業繰出金 職員給与費等繰出金 （法定外繰出金） その他繰出金（歳入不足を補うための繰出）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
一般会計からの繰入により、鴻巣市国民健康保険事業の円滑な運営が行われている。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	一般会計からの国保特別会計への法定繰出額	千円	564,975	572,515	572,515	572,515	
活動指標2	一般会計からの国保特別会計への法定外繰出額	千円	230,000	220,742	220,742	220,742	
成果指標1	被保険者一人当たりの法定外繰出額	円	7,758	7,983	7,983	7,983	
成果指標2	国保特別会計歳出に占める法定外繰出率	%	1.53	1.78	1.78	1.78	
事業費		千円	794,975	794,000	794,000	794,000	
備考	法定外繰入金については、「埼玉県国民健康保険運営方針」に従い、解消・削減に向け検討を行います。						

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-03-02	このと出産祝金支給事業	部名	福祉こども部				
		課名	こども未来課				
計画年度	平成 30 年度 ~ 年度	事業区分	新規事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
出生して最初に登録された住所地在鴻巣市内のこども（平成30年4月1日以降の出生に限る）		実施計画 こどもの出生届提出後、こども未来課にこども医療費、児童手当の届出をする際、対象児童が確認し祝金の申請をしてもらう。 その場で認定し、商工会発行のお買い物券2万円分を祝金として窓口で渡す。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		多子世帯（18歳に達する日以後の最初の3月31日までのこどもが2人以上いる世帯）の3人目以降のこどもとして生まれた場合、5万円分のお買い物券が支給される。					
子育ての際の経済的負担を軽減することで、出生数、多子世帯の増加を進める							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	祝金支給者数	人		832	832	832	
活動指標2							
成果指標1	経済的な子育て不安の割合	%		0	0	0	
成果指標2							
事業費		千円		21,000	21,000	21,000	
備考							

02-03-02	子育て世代包括支援センター事業	部名	福祉こども部				
		課名	こども未来課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
妊婦と子どもを産み育てる世代、その家族		《実施計画》 平成29年4月よりこども未来課内に利用者支援事業の母子保健型として開始。 【手順】 ・センター専任の助産師がすべての妊婦等と面接し、妊娠届出を受付し、母子健康手帳を交付時に妊娠・出産・育児等に関する不安・疑問・質問・相談等に応じる。 ・心身の不調又は育児不安等により手厚い支援が必要な妊産婦等には関係機関と協力し支援プランを作成する。 ・母子保健サービスが包括的に提供されるように関係機関と協議し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を構築する。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		妊娠期から子育て期にわたるまでの育児不安を軽減し、安心・安全に過ごしていける。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	包括支援センターでの母子健康手帳交付数	件	700	610	600	600	
活動指標2	手厚い支援が必要な方の支援プラン作成数	件	45	45	45	45	
成果指標1	包括支援センターにおける母子健康手帳交付率	%	93	80	80	80	
成果指標2	支援プラン作成率	%	6	2.5	7.5	7.5	
事業費		千円	2,884	3,000	3,000	3,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-03-02	こどもの医療費支給事業	部名	福祉子ども部				
		課名	子ども未来課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
0歳から中学3年生までのこどもの入院・通院費。15歳に達する日以後の最初の4月1日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもについては、入院費、また多子（3人以上）世帯のこどもの通院費。		《実施計画》 保険診療の一部負担金を以下により助成。 医療費支給にあたり受給者証の交付を受ける。 市内医療機関（内科・歯科・調剤薬局・指定訪問看護事業者）では累計負担額（保険診療分）が月21000円未満の場合、保険証・受給者証の提示で現物給付。 以外は、医療費を支払い医療費支給申請書を医療機関へ提出。医療機関は申請書領収書欄に証明し市へ提出。 市外医療機関では医療費を支払い、医療費支給申請書に領収書を添付して市へ提出。 の場合及び対象の子ども、また15歳に達する日以後の最初の4月1日から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの多子世帯の子どもは後日償還払い方式により助成。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
対象のこどもの保険診療に係る医療費（一部負担金）を助成することにより、保護者の経済的負担が軽減される。また、窓口払いの廃止（一部を除く）により安心して医療を受けることが出来る。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	受給資格証交付件数（15歳年度末まで）	人	15,760	15,760	15,760	15,760	
活動指標2	支給延べ件数	件	210,000	210,000	210,000	210,000	
成果指標1	受給資格証交付率	%	98.5	98.5	98.5	98.5	
成果指標2							
事業費		千円	366,815	364,000	367,000	367,000	
備考							

02-03-05	婚活支援事業	部名	市民部				
		課名	やさしさ支援課				
計画年度	平成 28 年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民・未婚の男女（事業参加者）		《実施計画》 鴻巣市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みの一つである「婚活事業」実施により、男女の出会いの場を提供する。 H29年度 結婚を希望する男女を対象にした登録制度「婚活こうのすマッチングシステム」の立ち上げ、受付開始 H30年度～マッチングシステムの登録者を中心に、出会いの場としての各種イベントを開催					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
結婚を望む男女に出会いの場を提供することで、結婚意識の向上と家族形成への支援が図られる。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	婚活イベント実施回数	回	12	24	24	30	
活動指標2							
成果指標1	カップリング数	組	36	54	72	95	
成果指標2							
事業費		千円	1,150	2,000	2,000	2,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-04-05	介護保険特別会計繰出金			部名	健康づく!郡				
				課名	長寿いきがい課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
介護保険被保険者 介護保険特別会計				実施計画 介護保険制度の運営は、保険給付においては保険料50%、公費50%の財源構成となり、事務等にかかる費用は市の負担。市として負担する、一般会計から介護保険会計に繰り出す費用は下記のとおり。 ・介護給付繰出金（介護給付費の12.5%） ・地域支援事業繰出金（介護予防事業費の12.5%） ・包括的支援事業（任意事業の19.25%（30年度から32年度）） ・事務費分にかかる繰出金（100%）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
介護保険サービス利用者が安心してサービスを受けられるようにする。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	一般会計から介護保険特別会計への繰出額			千円	1,059,168	1,068,211	1,165,809	1,165,809	
活動指標2									
成果指標1	被保険者（65歳以上）一人あたりの繰出額			円	32,605	32,395	34,159	34,159	
成果指標2									
事業費				千円	1,068,211	1,091,000	1,165,000	1,165,000	
備考									

02-04-05	後期高齢者医療特別会計繰出金			部名	健康づく!郡				
				課名	国保年金課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
後期高齢者医療被保険者 後期高齢者医療特別会計決算（歳出）額				実施計画 後期高齢者医療事業の運営のため一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出しを行う。 保険基盤安定繰出金 低所得者及び被用者保険の被扶養者に対する保険料の軽減分（県3/4 市1/4） 事務費繰出金 ・埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金 財政運営主体となる広域連合の市町村共通経費負担金 ・事務費相当分 後期高齢者医療制度事務の執行に必要な費用					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
一般会計からの繰出しにより後期高齢者医療特別会計の安定的な財政運営が図られています。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	一般会計から後期高齢者医療特別会計への繰出額			千円	232,279	256,601	276,038	295,151	
活動指標2									
成果指標1	被保険者一人当たりの繰出額			円	17,907	17,696	18,402	19,042	
成果指標2									
事業費				千円	232,279	257,000	277,000	296,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

03-01-01	生徒指導員・少人数指導員等配置事業			部名	学校教育部				
				課名	学務課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
児童・生徒 小学校・中学校				《実施計画》 ・市費単独採用のいきいき先生を広報紙等で募集し、応募者に面接を行って雇用する。採用後は研修を行い、市内の小中学校に配置することで、より細やかな指導対応を図る。 ・各学校ごとの運用方針に沿って、各学校単位で対応する。 ・勤務日数は年間160日で、半年更新を基本としている。 ・募集条件に教員免許の保有は掲げていない。 ・いきいき先生の主な仕事は、次のとおりである。 教科指導の補助（授業時間内の学習指導補助、少人数指導による学習指導、自習等の指導、援助） 児童・生徒指導の補助（休み時間、放課後等の声かけ） 学校図書館の運営支援（図書整理、読書活動の支援など） その他の補助（学校行事、清掃指導、給食指導など）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
いきいき先生を市内の小中学校に配置し、児童生徒の個に応じたきめ細やかな指導が行われる。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	いきいき先生採用者数			人	58	58	58	58	
活動指標2									
成果指標1	いきいき先生配置校数			校	27	27	27	27	
成果指標2									
事業費				千円	58,681	64,000	64,000	64,000	
備考									

03-01-01	外国語教育推進事業			部名	学校教育部				
				課名	学校支援課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
児童 生徒				実施計画 ALT（外国語指導助手）による系統的な指導及び中学校区での外国語活動・外国語の授業研究会の開催により、小中学校の国際理解教育・外国語教育の推進を図っていく。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				【手段】 各年、以下人数配置（予定含む）を行い、指導に当たる。 H29 ALT配置数 13人 H30～ 16人 H32～ 18人					
小、中学校における英語学習の機会が増え、英語や外国文化に対する興味関心が高まる									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	ALT（外国語指導助手）による児童への指導回数			日	1,312	6,386	7,086	7,086	
活動指標2	ALT（外国語指導助手）による生徒への指導回数			日	656	2,542	2,542	2,542	
成果指標1	外国語に興味を持っている児童の割合（5年生）			%	90	90	90	90	
成果指標2	ALT（外国語指導助手）による生徒への指導回数（代替指標）			日	656	2,542	2,542	2,542	
事業費				千円	33,343	52,000	52,000	59,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

03-01-06	コミュニティ・スクール推進事業	部名	学校教育部				
		課名	学務課				
計画年度	平成 30 年度 ~ 平成 年度	事業区分	新規事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）市		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
内小・中学校		実施計画 【手順】 対象となる学校の明示 設置にあたっての意見聴取 協議会委員の委嘱 協議会委員に対する研修等の実施 適正な運営を確保するための支援 合意形成に係る情報提供					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置を推進し、協議会の活動により学校と保護者、地域住民等が信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的とする							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	協議会委員の人数	人		20	20	20	
活動指標2	協議会を開催した回数	回		10	10	10	
成果指標1	協議会設置校を設置している割合	%		7.4	7.4	7.4	
成果指標2							
事業費		千円		1,000	1,000	1,000	
備考							

03-01-06	地域人材活用事業	部名	学校教育部				
		課名	学校支援課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
児童・生徒		実施計画 地域に居住している経験豊かな人を学校に招き、授業において教諭の補助・支援を行う。 ゲストティーチャー：読み聞かせ、総合的な学習の時間における指導補助等 各運動部の分野で技術・経験に優れた人を外部指導者として招き、技術指導面で、顧問の補助をする。 理科の授業の実験の準備、理科室の掲示物の整備及び理科の授業の補佐 小学校3、4年生を中心に算数の授業に重点をおいた学習支援を行う。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
自然体験や社会体験、ものづくりへの興味を向上させるため、ゲストティーチャーの授業が数多く実施され、また、部活動外部指導者による指導が増えている							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	ゲストティーチャー数	人	400	500	500	500	
活動指標2							
成果指標1	ゲストティーチャーを招いた回数	回	650	650	650	650	
成果指標2	外部指導者配置数	回	40	66	66	66	
事業費		千円	13,197	14,000	14,000	14,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-01-02	定住促進事業	部名	企画部				
		課名	総合政策課				
計画年度	平成 28 年度 ~ 平成 30 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣市に住民登録のある市民と転入予定の親世帯または子世帯 鴻巣市に転入予定または転居予定の親世帯と子世帯 義務教育修了前の子ども（出産予定含む）を扶養し、住宅を取得する世帯		《実施計画》 【3世代住宅取得補助金】 下記該当世帯に対し、住宅取得費の一部を助成。 世帯要件 親世帯、子世帯の両方または一方が転入または転居。義務教育修了前の子（出産予定含む）を扶養。同居または近居（市内）のため、住宅を取得。同居等を5年以上継続。 補助金額 1. 転入の場合 15万円（一部条件で30万円） 2. 転居の場合 10万円（30万円） 平成30年度より、転居世帯を追加 + 助成額変更 【新婚新生活補助金】 世帯要件...所得340万円以下の新婚世帯 補助金額...24万円					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか） 親子間の子育てや介護などの支え合いを促進し、市への定住を図る。 また、経済的理由により結婚に踏み出せない低所得者に対する支援の実施により、婚姻促進による定住促進の後押しを図る。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	3世代住宅取得補助金 助成額	円	4,000	10,000	10,000	10,000	
活動指標2	結婚新生活補助金 助成額	円	3,600	3,000	3,000	3,000	
成果指標1	対象世帯のうち転入者数	人	80	160	160	160	
成果指標2	対象世帯のうち転居者数	人	-	200	200	200	
事業費		千円	4,980	15,000	15,000	15,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

05-01-01	商工会補助事業			部名	環境経済部				
				課名	産業振興課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
商業者				実施計画 商工会が実施する商業者への経営支援や各種事業に対して、補助金を交付する。 <補助金の内訳> 鴻巣市商工会 (新規創業・小規模企業指導費、商工会運営費、商工業振興費、花火大会、中小企業相互交流、朝市かわさとフェスティバル、吹上・川里さくらまつり、吹上夏まつり、街バル、地場産業キャンペーン等)					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
商工会の活動が活発となる。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	補助金額			千円	34,483	34,483	34,483	34,483	
活動指標2									
成果指標1	商工会組織率			%	51.29	51.54	51.54	51.54	
成果指標2									
事業費				千円	35,383	37,000	36,000	36,000	
備考									

05-01-02	工業活性化事業			部名	環境経済部				
				課名	産業振興課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
事業所（者）				《実施計画》 企業の留置・誘致のための、奨励金支給事業 住宅リフォーム資金補助金 各工業系団体の活動に対し補助金を交付。 ・鴻巣ひな人形協会 ・異業種交流会 各団体から補助金等交付申請書を提出の上、事業計画書や収支予算書を確認し、適正と認められた場合、補助金を交付する。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
事業所（者）の活動が活発となる。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	企業誘致奨励金額			千円	77,743	65,794	77,743	77,743	
活動指標2	住宅リフォーム資金補助金交付金額			千円	5,000	5,000	5,000	5,000	
成果指標1	企業誘致奨励金活用事業者数			回	8	7	8	8	
成果指標2	住宅リフォーム資金補助金交付件数			件	80	80	80	80	
事業費				千円	83,030	72,000	84,000	84,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

06-02-05	ふるさと納税促進事業		部名	企画部				
			課名	総合政策課				
計画年度	年度 ~ 年度		事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）			手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣市を応援したい市外在住者			《実施計画》 本市におけるふるさと納税制度の利用者の増加による自主財源の確保及び市特産品、ひいては本市のPRを図るため、ふるさと納税による寄附者に対して市特産品を贈呈する。 【1.対象】 本市に対し、10,000円以上の寄附を行った市外にお住まいの個人の方					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【2.返礼品】 このとり伝説米、川幅グルメセット、ポインセチア 季節の花ギフト、ひなちゃんグッズ、常光梨、赤物、次郎柿、シクラメン、花火ペアチケット、胡蝶蘭 鴻巣雛 等					
本市におけるふるさと納税制度の利用者の増加による自主財源の確保及び市特産品、ひいては本市のPRが図られる。								
事業量・コスト・指標の推移								
区 分			単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	ふるさと納税による寄附件数		件	1,000	2,300	2,700	3,200	
活動指標2								
成果指標1	ふるさと納税による寄附金額		千円	25,000	60,000	70,000	84,000	
成果指標2								
事業費			千円	12,969	34,000	40,000	48,000	
備考								

06-02-05	シティプロモーション推進事業		部名	企画部				
			課名	総合政策課				
計画年度	平成 29 年度 ~ 年度		事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）			手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民 将来の鴻巣市民			《実施計画》 物産や観光、住まい情報をはじめとする地域の魅力（地域力）を『内外にPRする』ことで『地域イメージのブランド化を図り、情報交流人口から交流人口、そして定住人口の増加と、地域活性化に結びつける取組』により、『選ばれる自治体』を目指す事業。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			H29年度 : (仮称)アクションプラン策定原案の策定 先行的チャレンジ事業の実施 H30年度~ : アクションプラン確定のための、 ワークショップ開催 各種プロモーション活動の実施					
地域イメージのブランド化とPRを図ることで、既存市民とは地域イメージの共有による地域愛着の醸成と将来に渡る市への定着を、将来の市民には、情報交流人口数、交流人口数、そして定住人口数の増加を促す。								
事業量・コスト・指標の推移								
区 分			単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	シティプロモーション活動数		件	3	5	7	7	
活動指標2								
成果指標1	市内転入者数		人	3,679	3,600	3,600	3,600	
成果指標2	市外転出者数		人	3,581	3,500	3,500	3,500	
事業費			千円	1,150	3,000	3,000	3,000	
備考								

【ハード事業一覧】

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

01-07-02	災害支援体制整備事業		部名	企画部				
			課名	危機管理課				
計画年度	年度 ~ 年度		事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）			手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民			<p>《実施計画》 指定避難所の防災施設の整備（平成27年度～）</p> <p>指定避難所となる小学校19校にマルチ化、太陽光パネル照明灯を整備する。備蓄計画等を策定し、備蓄が必要な品目、数量等を検討し、防災倉庫における備蓄すべき品目、数量の適正化に努める。</p>					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
大規模な災害が発生した直後の市民生活を確保するため、最低限の食料、生活必需品等の備蓄体制の整備を図る。								
事業量・コスト・指標の推移								
区 分			単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	食料の備蓄量		食	46,050	46,050	46,050	46,050	
活動指標2								
成果指標1	備蓄食料の整備率		%	100	100	100	100	
成果指標2								
事業費			千円	21,312	17,000	20,000	19,000	
備考								

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

03-01-03	中学校給食センター整備事業	部名	学校教育部				
		課名	学校支援課				
計画年度	平成 30 年度 ~ 平成 32 年度	事業区分	新規事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
中学校全 8 校の生徒		平成 2 年 4 月に給食開始した中学校給食センターは、施設・設備・機器等の老朽化により、平成 2 9 年度に改修するか改築するか検討した結果、改築することになった。新給食センターは、最新の学校給食衛生管理基準に対応した施設となり、より安心・安全な給食を安定して提供することが可能となる。 【スケジュール】 H30年度 実施設計 H31～32年度 建設工事 H32年度 給食開始、解体工事					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		最新の学校給食衛生管理基準に基づいた共同調理場の建築により、より安心・安全な給食を安定して生徒へ提供することができる。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	設計又は建設工事を行う共同調理場数	施設		1	1	1	
活動指標2							
成果指標1	設計又は建設工事を行った共同調理場数	施設		1	1	1	
成果指標2							
事業費		千円		60,000	1,000,000	900,000	
備考							

03-01-04	小学校施設改修事業	部名	教育総務部				
		課名	教育総務課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
小学校施設		《実施計画》 平成30年度 雨漏り改修工事(馬室小、下忍小)、雨漏り改修設計(箕田小)、非構造部材等改修工事、体育施設等改修工事 トイレ改修工事(箕田小、松原小) H29年度3月補正にて繰越明許 平成31年度 雨漏り改修工事(箕田小)、体育施設等改修工事 老朽度及び築年数などから、改修計画を作成し、工事を実施する。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		小学校の施設や設備の不具合や危険箇所が解消され、児童が安全かつ快適に利用している。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	小学校施設改修件数（当該年度）	件	1	2	1	1	
活動指標2							
成果指標1	小学校施設の改修率（累計）	%	29.6	30.9	31.8	32.7	
成果指標2							
事業費		千円	40,196	157,000	42,000	60,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

03-01-04	中学校施設改修事業	部名	教育総務部				
		課名	教育総務課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
中学校施設		《実施計画》 平成30年度 雨漏り改修設計（鴻巣北中） 非構造部材等改修工事 体育施設等改修工事 平成31年度 雨漏り改修工事（鴻巣北中） 雨漏り改修設計（赤見台中） 平成32年度 雨漏り改修工事（赤見台中）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		老朽度及び築年数などから、改修計画を作成し、工事を実施する。また、体育館及び武道場の非構造部材の改修工事、体育施設（鉄棒）改修工事を進める。					
中学校の施設や設備の不具合や危険箇所が解消され、生徒が安全かつ快適に利用している。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	中学校施設改修件数（当該年度）	件	1	0	1	1	
活動指標2							
成果指標1	中学校施設の改修率（累計）	%	17.5	17.5	18.9	20.2	
成果指標2							
事業費		千円	149,040	7,000	144,000	70,000	
備考							

03-01-04	みどりの校庭推進事業	部名	教育総務部				
		課名	教育総務課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
校庭		《実施計画》 平成30年度 鴻巣南小 平成31年度 ~ 各年1校の新規整備（予定）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		埼玉県みどりいっぱい園庭・校庭促進事業補助金を活用し、校庭の芝生化を実施する。 なお、芝生化にあたっては、学校からの要望、土・砂埃等の周辺地域への飛散防止、学校体育施設開放事業においてグラウンドが使用できること等を考慮し対象校を選定する。					
子どもたちが、自由に走り回れる緑のグラウンドを整備する。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	芝生化済の校庭数	校	7	8	9	10	
活動指標2							
成果指標1	校庭の緑地化率	%	25.9	29.6	33.3	37.0	
成果指標2							
事業費		千円	29,646	32,000	33,000	34,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

03-02-04	吹上北側生涯学習施設建設事業		部名	教育総務部				
			課名	教育総務課				
計画年度	年度 ~ 年度		事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）			手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
施設			《実施計画》 平成27年度 基本・実施設計 平成29年度 除草業務、実施設計修正(9月補正) 平成30年度 除草業務、実施設計修正、建築工事、環境事前調査 平成31年度 建築工事、外構工事、仮置き残土処分 平成32年度 環境事後調査 平成32年度 事業完了					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
生涯学習施設空白地帯である当該地区において、市民活動の活性化が図られる。								
事業量・コスト・指標の推移								
区 分			単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	事業費		千円	324	289,614	541,337	9,000	
活動指標2								
成果指標1	進捗率		%	40	60	95	100	
成果指標2								
事業費			千円	324	290,000	542,000	9,000	
備考								

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-01-02 市営住宅改修事業		部名 都市整備部					
		課名 建築課					
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣市耐震改修促進計画及び長寿命化計画に該当する市営住宅		《実施計画》 以下改修事業を行うことで、市営住宅の長寿命化を図る。 H29年度 人形町団地外壁改善工事設計業務委託（2号棟） H29年度 宮前・新宿団地高架水槽撤去及び給水設備改修工事 H31年度 人形町団地外壁改善工事（2号棟）、 人形町団地外壁改善工事設計業務委託（1号棟） H32年度 人形町団地外壁改善設計業務委託（3号棟） 人形町団地外壁改善工事（1号棟） H33年度 人形町団地外壁改善工事（3号棟） 登戸団地外壁改善工事設計業務委託（1号棟）					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
居住者の生命・財産を守り、安心安全な生活が送れるようになる。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	事業費	千円	25,175	0	32,000	32,000	
活動指標2			0	0	0	0	
成果指標1	改修棟数	棟	3	0	2	2	
成果指標2			0		0	0	
事業費		千円	25,175	0	32,000	32,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-02-01	橋りょう維持事業	部名	建設部				
		課名	道路課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市で管理している橋		《実施計画》 平成30年度 補修設計、補修工事、橋りょう点検 平成31年度 補修設計、補修工事、橋りょう点検 平成32年度 補修設計、補修工事、橋りょう点検					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		老朽化している市内道路橋の維持管理について、「事後保全」から「予防保全」への転換及び計画的な架替えを目的に策定された「長寿命化修繕計画」に基づき、順次、補修設計・補修工事を実施する。					
市民が安心して橋を利用できる。		【H27～】 橋長2m以上の橋りょう526橋については、法令点検を実施する。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	橋りょう点検実施数	件	228	236	68	100	
活動指標2	橋りょう修繕実施数	件	1	1	2	2	
成果指標1	道路維持管理におけるの橋りょうでの事故件数	件	0	0	0	0	
成果指標2							
事業費		千円	65,000	106,000	179,000	76,000	
備考							

04-02-01	市街化編入に伴う地区施設道路整備事業	部名	建設部				
		課名	道路課				
計画年度	平成 21 年度 ~ 平成 32 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民及び地区内地権者		《実施計画》 平成30年度 物件調査・用地買収・物件補償・道路築造工事 平成31年度 物件調査・用地買収・物件補償・道路築造工事 平成32年度 物件調査・用地買収・物件補償・道路築造工事					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		平成23年1月に市街化編入された、旧暫定逆線引き区域内（原馬室地区、松原2.3.4丁目地区、小松2丁目地区、大間・滝馬室地区）の地区施設道路の整備を図る。					
区域内道路を整備することにより、消防活動困難区域の解消及び、道路幅員狭小を改善緩和し、交通の安全性・利便性の向上を図る。		整備計画路線数 = 33路線、L = 4212m、 測 量：平成21年度から平成23年度 物件調査積算：平成24年度から平成31年度 用地・補償費：平成24年度から平成31年度 工 事：平成25年度から平成32年度					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	道路整備事業費	千円	96,400	75,000	75,000	75,000	
活動指標2							
成果指標1	道路整備延長	%	65	75	85	100	100
成果指標2							
事業費		千円	96,400	75,000	75,000	75,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-02-02	茜通1延伸整備事業	部名	建設部				
		課名	道路課				
計画年度	平成 29 年度 ~ 平成 39 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
道路		実施計画 H29年度 現地測量 H30年度 路線測量 H31年度～H32年度 用地測量・物件調査・道路設計 H33年度～H36年度 用地買収・物件補償 H37年度～H39年度 道路築造工事					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		H39年度完成予定					
国道17号と県道を結ぶ1級幹線道路が整備されることにより、スムーズな交通ルートの創設と地域の安全を確保を図る							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	道路整備割合（％）	％	0	0	0	0	
活動指標2							
成果指標1	堤バス停（コミュニティバス）付近から県道騎西鴻巣線工業団地通線交差点までの要する時間	分	3	3	3	3	
成果指標2							
事業費		千円	5,000	10,000	69,000	102,000	
備考							

04-02-02	三谷橋大間線（2期工事）整備事業	部名	建設部				
		課名	道路課				
計画年度	年度 ~ 平成 34 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
道路		《実施計画》 平成28年度～33年度 用地買収、物件移転補償、道路築造工事 平成34年度 道路築造工事					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		県道鴻巣桶川さいたま線から国道17号線までの約480mの区間の整備を行う。平成34年度の完成を目指す。					
三谷橋大間線JR立体交差の完成に合わせ県道鴻巣桶川さいたま線（鴻神社交差点）と国道17号（宮地交差点）間を拡幅整備を行い、交差点付近の渋滞を緩和し、交通安全、利便性の向上を図る。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	工事進捗率	％	40	85	88	90	100
活動指標2							
成果指標1	鴻神社交差点から宮地交差点までに要する時間	分	10	10	10	10	5
成果指標2							
事業費		千円	164,009	271,000	147,000	120,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-04-01	鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発事業	部名	都市整備部				
		課名	市街地整備課				
計画年度	平成 23 年度 ~ 平成 31 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣駅東口駅通り地区再開発施行区域		《実施計画》 平成29年度 建築工事費・工事監理等 平成30年度 建築工事・公共施設工事・工事監理等 平成31年度 建築工事・公共施設工事・工事監理等 平成26年度に鴻巣駅東口駅通り地区第一種市街地再開発事業の都市計画決定の変更を行い、平成28年3月に組合設立認可を取得した。平成29年3月に権利変換計画認可を取得し、平成29年5月から本格的な建築工事に着工した。当該再開発事業を効率的に推進すべく財政的、技術的支援を行う。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
鴻巣駅東口地区の再開発により、快適で安全な都市機能が更新されるとともに、人が集まり賑わいが創出される。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	準備組合（組合）への会議等参加回数	回	36	36	36		
活動指標2	鴻巣駅東口駅通り地区市街地再開発準備組合（組合）補助金額	千円	750,159	1,020,128	168,000		
成果指標1	再開発区域の公共空地整備率	%	0	0	100		
成果指標2	地区内居住人口	人	0	0	390		
事業費		千円	774,271	1,088,000	168,000	0	
備考							

04-04-02	北新宿第二土地区画整理事業特別会計繰出金	部名	都市整備部				
		課名	市街地整備課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
北新宿第二土地区画整理区域 同区域内の土地権利者		《実施計画》 ・一般会計繰出金 市施行で実施する区画整理事業の促進と事業の安定のために一般会計から北新宿第二土地区画整理特別会計へ繰出金として拠出を行う。 （全体計画） ・平成7年度に事業認可・13年度から事業に着手・19年度のワークショップを受け、20年度から22年度に事業の見直しを行った。29年度には事業計画(第7回変更)を行った。30年度は、物件移転補償及び区画道路の整備を行いつつ、平成29年度に変更した事業計画に基づき区域内全ての仮換地指定を目指す。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
土地区画整理事業により整備改善を図り、良好な居住環境を有する宅地の基盤整備と既存宅地の整備改善がなされる。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	一般会計からの繰出金額	千円	210,000	225,000	210,000	210,000	
活動指標2							
成果指標1	北新宿第二土地区画整理事業整備率（事業費ベース）	%	59.7	61.0	64.7	68.4	100.0
成果指標2	当初予定の繰出執行率（のべ執行額/全体拠出予定額）	%	50.9	57.5	61.1	64.8	100.0
事業費		千円	210,000	225,000	210,000	210,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-04-02	広田中央特定土地区画整理事業特別会計繰出金	部名	都市整備部				
		課名	市街地整備課				
計画年度	年度 ~ 平成 32 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
広田中央特定土地区画整理区域 同区域内の土地権利者		《実施計画》 ・一般会計繰出金 市施行で実施する区画整理事業の促進と事業の安定のために一般会計から広田中央特定土地区画整理事業特別会計へ繰出金として拠出を行う。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		平成 9年度 事業認可 平成13年度 事業に着手し、順次仮換地指定を実施					
土地区画整理事業により公共・公益施設を、一体的に整備改善することにより、良好な居住環境を有する宅地の基盤整備と既存農地の整備改善がなされる。		平成27年度第4回事業計画の変更により、資金計画及び全体事業費の見直しを行い、平成33年3月31日まで期間延伸					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	一般会計からの繰出金額	千円	200,000		100,000	60,000	
活動指標2							
成果指標1	広田中央特定土地区画整理事業整備率 (のべ事業費(人件費含))/ (全体事業費)	%	85.0		93.0	100	100.0
成果指標2	当初予定の繰出執行率(のべ執行額/全体拠出予定額)	%	71.3		82.5	100	100.0
事業費		千円	200,000	100,000	100,000	60,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-05-01	大間近隣公園整備事業	部名	都市整備部				
		課名	都市計画課				
計画年度	年度 ~ 平成 34 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民 大間近隣公園		《実施計画》 平成28年度 堤防盛土（市発注建設発生土） 平成31年度 ハブリックコート・基本設計 平成32年度 認可図書作成・費用対効果分析・実施設計（全体計画） 平成14年に都市計画決定を行った約2.1haにおいて、スポーツ・レクリエーション活動の場や、緑地空間、さらには災害時における避難場所を確保するため平成19年～平成28年までは高規格堤防の整備、平成20年度は用地買収、平成26年～平成28年度は堤防盛土を行い、平成33年度から2か年で公園整備を図り、平成35年4月の供用開始を目指す。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
水防用施設整備事業地に公園の整備を行い、用地を有効に活用すると共に市民に憩いと潤いの場が提供される。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	国土交通省と下水道課との協議回数	回	5	5	5	5	
活動指標2	用地買収率	%	100	100	100	100	
成果指標1	大間近隣公園整備面積	m ²	0	0	0	0	
成果指標2							
事業費		千円	6,495	3,000	11,000	27,000	
備考							

04-05-01	ふるさと総合緑道整備事業	部名	都市整備部				
		課名	都市計画課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
ふるさと総合緑道		《実施計画》 平成30年度 整備工事（看板等設置工事） 平成31年度 整備工事、用地買収、物件補償 平成32年度 整備工事、河川協議・占用申請、橋梁設計 平成33年度 整備工事、橋梁工事 平成33年度 整備工事、橋梁工事 H29年ふるさと総合緑道見直し 総延長93,920m （全体計画） 市全域を対象に、公園緑地施設、主要な公共施設、保全緑地や歴史文化施設等をネットワークで結び、平成29年度緑道の見直し後に策定された整備計画に基づき、整備を実施する。また、新規ルートに必要な橋梁の整備も併せて進めて行く。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
ふるさと総合緑道が整備されることで、みどりに親しみながら、安全・安心に歩くことが出来る環境を作り上げる。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	新しく創出・利用される緑道延長	m	550	550	1,750	550	
活動指標2							
成果指標1	ふるさと総合緑道整備進捗率	%	96.64	97.61	97.61	97.61	
成果指標2	ふるさと総合緑道整備済延長	m	87,540	91,680	91,680	91,680	
事業費		千円	58,699	2,000	45,000	37,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-05-01	川里中央公園整備事業	部名	都市整備部				
		課名	都市計画課				
計画年度	年度 ~ 平成 33 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民 鴻巣市屈巢及び関新田にある川里中央公園		《実施計画》 平成28年度 都市計画変更 平成30年度 用地買収、詳細設計 平成31年度 公園整備工事 平成32年度 公園整備工事 平成33年度 公園整備工事 (全体計画) 平成23年度に基本計画の見直しを行った川里中央公園整備事業区域内11.8haにおいて、緑と水を基調した整備方針に基づき、未整備区域3.87haのうち未買収地の用地取得を進め、平成31年度には調整池整備を行い、平成32年度から引き続き調整池以外の施設並びに既存施設の改修等の施設整備を図り、平成34年度の供用開始を目指す。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		市民の憩いの場、指定緊急避難場所として、総合公園を整備する。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	事業進捗率（面積ベース）	%	67.2	100	100	100	
活動指標2							
成果指標1	新しく創出、利用される公園面積	ha	0		0	0	
成果指標2	川里中央公園スポーツ施設利用者数	人	18,500	18,500	18,500	18,500	
事業費		千円	2,000	39,000	143,000	391,000	
備考							

04-05-03	コウノトリの里づくり事業	部名	環境経済部				
		課名	環境課				
計画年度	平成 22 年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
市民		《実施計画》 平成30・31年度 域外保全実施計画の策定 飼育施設建設設計業務委託(基本・実施) 平成32年度 飼育施設の整備					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		『鴻巣市コウノトリの里づくり基本計画』に基づき、市民になじみの深いコウノトリを自然と共存する持続可能な地域づくりのシンボルとし、コウノトリとの共生による「人にも生きものにもやさしいコウノトリの里 こうのす」の実現を目指します。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		たくさんの生きものが生息することができる自然環境づくりが進むことで、市民が住みよい環境が整っています。					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	講演会・親子見学会等への参加者数	人	240	200	200	200	
活動指標2							
成果指標1	生物多様性が保たれていると思う市民の割合	%	77	77.5	78.0	78.5	
成果指標2							
事業費		千円	6,853	14,000	21,000	5,000	
備考	平成32年度の飼育施設の整備は、事業費精査中のため、非計上。						

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

05-02-02	渡内糠田排水機場維持管理事業			部名	環境経済部				
				課名	産業振興課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
排水機場				実施計画 ・基幹水利施設ストックマネジメント事業 平成27～28年度 機能診断 平成29年度 設計 平成30～33年度 改修工事実施 ・県営湛水防除事業で造成した排水機場及び排水路を維持管理する。また、風水害等により、荒川の外水位が上昇した洪水時には、排水機を運転し排水する。 【維持管理受託者】・足立北部土地改良区 【内容】・排水機場の維持管理定期点検 ・施設の運転・補修等 ・排水路の浚渫					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
吹上地域、糠田地区の足立北部一号・二号排水路からの水を集め、荒川に排水機場により強制放流することにより、地域の湛水を防ぎ、地域の生活と農地等を守る。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	点検回数			回	12	12	12	12	
活動指標2									
成果指標1	不具合の件数			回	0	0	0	0	
成果指標2									
事業費				千円	22,935	50,000	35,000	33,000	0
備考									

05-02-02	鴻巣 行田地区経営体育成基盤整備事業			部名	環境経済部				
				課名	産業振興課				
計画年度	平成 28 年度 ~ 平成 33 年度			事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）				手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
鴻巣市（屈巢・広田）、行田市（野・埼玉）地区のほ場整備対象農地				実施計画 平成28年度～ 事業着手（測量等） 平成29年度 測量・換地計画作成等 平成30年度～平成31年度 実施設計・工事等 平成32年度 工事等 平成33年度 工事・確定測量・登記等 【全体計画】 平成24年7月に設立された「鴻巣・行田地区ほ場整備推進協議会」による経営体育成基盤整備事業（大区画ほ場整備）に対し、鴻巣市と行田市が共同で事業支援を行う。 ・整備面積：鴻巣市 62.3ha 行田市 27.1ha 合計89.4ha ・補助率：国 = 50% 県 = 27.5% 市 = 20.0% 地元2.5%					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
かんがい用施設の整備により、生産性が向上するとともに、維持管理が軽減されます。									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	全体事業費			千円	144,140	181,650	207,200	206,700	
活動指標2									
成果指標1	事業進捗率（事業費ベース）			%	16.7	35.6	57.1	78.6	
成果指標2									
事業費				千円	9,941	26,000	30,000	38,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

05-02-02	農地耕作条件改善事業	部名	環境経済部				
		課名	産業振興課				
計画年度	平成 30 年度 ~ 年度	事業区分	新規事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
農業者		実施計画 農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化を加速するため、農地中間管理機構が実施する畦畔除去による区画拡大等の耕作条件の改善を図る。					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【事業費負担割合】 国50.0%、県27.5%、市22.5%（別途、事務費5%）					
担い手が耕作しやすい農地になっています。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	負担金額	円		5,363	5,363	5,363	
活動指標2							
成果指標1	整備面積	ha		15	15	15	
成果指標2							
事業費		千円		6,000	6,000	6,000	
備考							

05-02-03	道の駅整備事業	部名	環境経済部				
		課名	産業・交流拠点推進P				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
「道の駅」の整備		《実施計画》 平成30年度 基本計画の策定 平成31年度 管理運営計画 平成32年度 管理運営計画					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		「道の駅」の道路休憩機能、情報発信機能、地域の連携機能といった3つの基本的機能を活用し、本市の特産物や観光資源を積極的に発信することにより、人を呼び、地域に仕事を生み出す「道の駅」を活用した地域振興を図る。					
「道の駅」の整備により、地産地消の促進による都市近郊型農業の活性化、商工業、観光の振興等、本市の地方創生の拠点として、広域交流や賑わいの創出、地域経済の活性化を図り、本市の魅力在全国に発信する。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	事業費	千円	3,105	7,325	-	-	
活動指標2							
成果指標1	進捗率	%	0	0	0	0	
成果指標2							
事業費		千円	3,105	8,000	1,000	1,000	
備考	平成31年度・平成32年度の管理運営計画については、事業費精査中のため、非計上。						

【参考:特別会計 及び 水道・下水道企業会計事業一覧】

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

01-02-01	配水管等布設事業			部名	建設部				
				課名	水道課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象(誰、何に対して事業を行うのか)				手段(事務事業の内容、やり方、手順)					
給水区域内水道使用者				《実施計画》 ・配水設備の拡張事業として、配水管新設の設計及び工事を実施する。 ・配水設備の改良事業として、配水管布設替の設計及び工事を実施する。 ・区画整理事業に伴う配水管整備の設計及び工事を実施する。 ・公共下水道事業及び道路改良事業に伴う配水管移設の設計及び工事を実施する。 ・開発事業に伴う配水管等布設工事の事前協議、設計審査及び工事検査を行う。 ・給水装置工事の設計審査及び工事検査を行い、給水装置の構造及び材質が基準に適合しているか確認する。					
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)									
配水設備等の拡張及び改良事業等により、水道水が安定供給されている									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	管路総延長			m	562,000	566,000	566,000	566,000	
活動指標2	老朽管更新延長			m	2,250	1,800	4,000	4,000	
成果指標1	管路の新設率			%	0.31	0.41	0.00	0.00	
成果指標2	管路の更新率			%	0.40	0.32	0.71	0.71	
事業費				千円	464,189	441,000	441,000	441,000	
備考									

01-02-01	浄水場施設等改良事業			部名	建設部				
				課名	水道課				
計画年度	年度 ~ 年度			事業区分	継続事業				
対象(誰、何に対して事業を行うのか)				手段(事務事業の内容、やり方、手順)					
給水区域内水道使用者				《実施計画》 安定した水道水の供給を図るため、「鴻巣市水道事業ビジョン」及び「鴻巣市水道施設更新及び耐震化計画」に基づき、更新及び改修工事や定期点検による修繕工事を行う。					
意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)									
浄水場施設の改良等を行うことにより、水道水が安定供給されている									
事業量・コスト・指標の推移									
区 分				単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	耐震化する配水池の容量			m3	0	0	2,750	0	
活動指標2									
成果指標1	配水池耐震化率			%	3.03	31.3	38.3	38.3	
成果指標2									
事業費				千円	241,317	353,000	249,000	253,000	
備考									

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

01-03-01	汚水管渠整備事業	部名	建設部				
		課名	下水道課				
計画年度	昭和 48 年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
公共下水道認可区域の一般家庭、事業所・工場		<p>《実施計画》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道認可区域（主に市街化区域）における一般家庭、事業所・工場等の雑排水を汚水管に流し、流域下水道を経て、終末処理場できれいな水にして川に流すため、汚水管の整備工事及び公共汚水ますの設置工事を行う。 <p><計画全体概要></p> <p>昭和48年度 事業認可 昭和56年度 一部供用開始</p> <p>事業認可面積 約 1,534ha (H30.3.30現在) 供用開始面積 約 1,446.7ha (H30.3.30現在)</p>					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		昭和48年度 事業認可 昭和56年度 一部供用開始					
汚水管渠（汚水管、汚水ます）が整備されている		事業認可面積 約 1,534ha (H30.3.30現在) 供用開始面積 約 1,446.7ha (H30.3.30現在)					
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	整備事業費	千円	339,579	378,776	329,960	218,184	
活動指標2	整備面積	ha	1,439	1,456	1,467	1,472	
成果指標1	整備率	%	94.0	95.2	95.9	96.2	
成果指標2	普及率	%	76.7	77.1	77.2	77.4	
事業費		千円	339,579	379,000	330,000	219,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-01-04	特定健康診査等事業	部名	健康づくり部				
		課名	国保年金課				
計画年度	平成 20 年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
当該年度に40歳～74歳に到達される鴻巣市国民健康保険被保険者		<p>実施計画 内臓脂肪型肥満に着目した、糖尿病等の生活習慣病予防のための健康診査である特定健康診査を実施し、健診結果から階層化した被保険者に特定保健指導（動機付け支援・積極的援）を行います。</p>					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		<p>特定健康診査は、健診対象者に受診券を発行し(社)鴻巣市医師会に加入している医療機関で実施しています。 特定保健指導該当者には利用券を交付して、民間事業者への委託と市直営方式により行っています。</p>					
特定健康診査を受診する人が増える。 特定保健指導を受けることにより、生活習慣を見直し健康な生活を営む人が増える。							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1	特定健康診査受診者数（人間ドック除く）	人	13,942	13,942	13,942	13,942	
活動指標2	特定保健指導利用者数（人間ドック除く）	人	436	436	436	436	
成果指標1	特定健康診査実施率	%	55	60	60	60	
成果指標2	特定保険指導実施率（初回支援終了）	%	55	60	60	60	
事業費		千円	188,242	158,000	155,000	155,000	
備考							

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

02-04-01	地域密着型介護サービス給付事業	部名	健康づくり部				
		課名	長寿いきがい課				
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業				
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）					
		要介護1～5の方が、各種の地域密着型介護サービスを利用した場合の保険給付費です。 給付管理業務は、埼玉県国民健康保険団体連合会を通じて行っています。 利用できる地域密着型サービスは下記のとおりです。 ・認知症対応型通所介護 ・小規模多機能型居宅介護 ・認知症対応型共同生活介護 ・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ・夜間対応型訪問介護 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護					
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
事業量・コスト・指標の推移							
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画
活動指標1							
活動指標2							
成果指標1							
成果指標2							
事業費		千円	622,145	971,000	1,020,000	1,176,000	
備考	簡易評価事業のため、事業費の推移見込みのみを示しています。						

[鴻巣市] 平成30年度実施計画書

04-03-02	西部第3排水区雨水整備事業	部名	建設部					
		課名	下水道課					
計画年度	年度 ~ 年度	事業区分	継続事業					
対象（誰、何に対して事業を行うのか）		手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
西部第3排水区内及びその周辺の世帯並びに住民（大間、堤町、緑町、幸町、栄町、逆川、加美・雷電の一部）		<p>《実施計画》 荒川左岸通線の大間4丁目交差点付近から緑町までの中堀第1号雨水幹線の管渠整備を行う。また、鴻巣西中学校脇の中堀第3号雨水幹線は上尾道路整備事業の進捗に合わせ管渠整備を行う。</p>						
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度～30年度 管渠築造工事（中堀第1号雨水幹線） ・平成31年度以降 管渠築造工事（中堀第3号雨水幹線） 						
西部第3排水区内及びその周辺の浸水被害が減少する。								
事業量・コスト・指標の推移								
区 分		単位	29年度当初	30年度当初	31年度計画	32年度計画	全体計画	
活動指標1	工事費	千円	197,685	296,651	220,520	240,000	3,038,000	
活動指標2								
成果指標1	西部第3排水区内浸水被害世帯数	世帯	0	0	0	0		
成果指標2	排水量（毎分）	m3	105.9	105.9	105.9	105.9		
事業費		千円	197,685	297,000	221,000	240,000	3,038,000	
備考								

第6次鴻巣市総合振興計画〈平成29年度～平成38年度〉

平成30年度 **実 施 計 画**

〈計画期間 平成30年度～平成32年度〉

平成30年 3月

発行／鴻巣市企画部総合政策課

〒365-8601 埼玉県鴻巣市中央1番1号

電 話： 048-541-1321（代表）

電 話： 048-541-9013（直通）

F A X： 048-542-9818

<http://www.city.kounosu.saitama.jp/>